

## 第1回 福岡市拠点体育館整備に関する検討委員会 議事録

日時：平成24年7月18日（水）17:30～19:30

場所：福岡市役所本庁舎15階 第4会議室

### 出席者

○委員 12名

山本委員長，赤池委員，緒方委員，茂田委員，添田委員，副田委員，  
築山委員，原田委員，樋口委員，平松委員，牧瀬委員，山口委員

○説明のため出席した職員 4名

四宮市民局長，石橋スポーツ推進部長，金子スポーツ振興課長，野原主査

### 次第

1. 開会
2. 市民局長挨拶
3. 委員紹介
4. 議題①福岡市の体育館の現状と課題について  
資料説明  
質疑及び意見交換
5. 議題②拠点体育館に求められる機能等について  
資料説明  
質疑及び意見交換
6. 閉会

### 議事録

#### 1. 開会

事務局 (事務連絡) +

#### 2. 市民局長挨拶

市民局長 福岡市には，市民体育館，九電記念体育館の二つの拠点体育館があるが，何れも築40年を超えて老朽化が進んでいる。

また，九電記念体育館の敷地は九州電力に返却しなければならないことから，福岡市として新しい拠点体育館の検討を行ってきたが，より良い体育館を整備するため本委員会を設置したもの。

#### 3. 委員紹介

事務局 委員会の委員長については，九州大学健康科学センター准教授の山本氏にお願いしたいがよろしいか。

(全員一致で賛同)

委員長 スポーツのあり方の広義な意味を含めて，拠点体育館のあり方を検討したいと思っており，委員の方々にはご協力をお願いしたい。

委員 市の拠点体育館の検討ということで，ご協力させていただきます。

委員	市の体育館の大きさ等を検討したい。
委員	市の体協に長く関わっていたので、意見が参考になればと思っている。
委員	レクリエーション，市民参加の立場で検討したい。
委員	国際都市福岡にふさわしい市の体育館として検討したい。
委員	市民が利用しやすい，大小のスポーツにも対応できる施設を検討をしたい。
委員	九電記念体育館を利用した経験より，施設の検討を行いたい。
委員	卓球の全国大会開催が福岡市ではできない。しっかりした規模の体育館を検討したい。
委員	武道の立場で検討したい。
委員	障がい者の立場でスポーツのあり方を検討したい。

#### 4. 福岡市の体育館の現状と課題について

事務局	<p>本委員会は，3回程度開催予定であり，第1回目は，本市体育館の現状と課題についてと拠点体育館に求められる機能等について，第2回目は，1回目に引き続き，体育館の機能等についてと整備地として望ましい環境について，第3回目は，委員会のまとめを行いたいと考えている。</p> <p>(資料2，資料3の説明)</p>
委員長	市民体育館，九電記念体育館は老朽化の問題，規模の問題，駐車場の少なさ，九州電力への土地の返却の4つのポイントがある。
委員	いつまでに九州電力に返却する予定ですか。
事務局	新しい体育館ができるまで利用させて頂くよう協議中です。
委員	市民体育館で天井が落ちたが，安全の確保はできているのか。
事務局	下地へのビスピッチを短くして補強しており，一定の安全性は確保している。
委員	大きな大会は，マリンメッセで代用できるとの声もあるようだが，本日出席している委員は，この事については無理であることを当然に理解されている。市民にもきちんと説明していかなければならない。

	<p>マリンメッセは、8,000人収容の多目的な利用施設で、スポーツ専用ではないので、床やプール等についても仮設対応で、そのため運営費がかかるため大規模な大会ではない一般市民利用はしづらい状況です。そのために、一般市民利用ができる拠点体育館を検討したいと思っている。</p>
委員	<p>国際大会ができる体育館としたい。</p>
委員	<p>博多の森競技場はメンテナンスが不備な状態だが、将来の管理メンテナンスは大丈夫なのか。</p>
事務局	<p>博多の森競技場は、公園の管理費の中からメンテナンス費用を出している。市の予算は厳しいが、イニシャル・ランニング含めて考えていきたい。</p>
委員	<p>九電記念体育館は立地条件が良い。 駐車場が不足しており、大会開催時には入庫を制限して使用するなど、大変苦慮している。</p>
委員	<p>九電記念体育館には、サブアリーナが無いので、大きな大会が開けない。全国大会とか九州大会が北九州市で開かれている。来年は、マスターズ大会も北九州市で開催される。</p>
委員	<p>アリーナが狭く、全国大会の開催要請を何年も断っている。 北九州市では、総合体育館、コンベンション等、スポーツ優先で補助金等、施設整備がなされている。</p>
委員	<p>福岡市は国際水泳大会を開催したが、施設が貧弱で、国際スポーツ都市宣言と実態が合っていない。 福岡市は観光で人が来るが、北九州市はコンベンション等で人を呼ぶことを優先している</p>
委員長	<p>市のシンボリックな施設にしたい。</p>
委員	<p>市民体育館でのバレーの一般利用を年間67日しているが、天井落下の件で、大会が中止になった。早めに安全な施設を作ってほしい。</p>
委員	<p>福岡市武道館として、独立した武道館を整備して欲しい。 武道用の床は仕様が違う。また、剣道場の床は素足で利用するので、安全性に留意してほしい。</p>
委員長	<p>各スポーツとも、施設規模が小さく不足しているとのこと。</p>

## 5. 拠点体育館に求められる機能等について

事務局	(資料4, 資料5-1, 資料5-2, 資料5-3説明)
委員長	近年の施設は規模が大きくなっている。今後の施設の機能, 規模設定の参考にしたい。
委員	武道館を併設している施設もたくさんあるので, 調査してほしい。 九州を代表する施設にしたい。
事務局	調査及び武道館の必要性は認識している。
委員	スポーツ施設は, 観光で人は来るからいらないと過去に市は言っていた。 以前から要望していたが, 全国大会すらできない状況。
委員長	体育館の機能, 規模については。
委員	地域に根付くもの, また, 大きな大会ができる施設にしたい。 東平尾公園のような体育館を中心として, スポーツ公園の発想はありませんか。
事務局	東平尾は公園施設として計画しており, 各地域に利用しやすい体育館として, 小さいものを分散してきた経緯がある。全体をまとめて運動公園施設をとはい ていない。
委員	70歳以上のバレー人口が増えたのは, 各区の体育館が利用できた結果だと思 う。それに加え, 全国大会, 国際大会ができる施設としたい。
委員	公園管理は, 競技関係者でされていない。陸上競技も公園の管理の方で行っ ている。
委員	市全体の施設との連携も考えて, 公園と体育館, 他の施設のつながりでスポー ツ振興の提案がほしい。
委員	区の体育館は, 民間に委託しているが, 市が運営できるのか。
事務局	運営は現在, 指定管理者制度で行っていて, 新しい体育館の運営は今後の検討 となります。
委員長	どういう市民に利用しやすいものにするかが大切です。障がい者が利用する施 設としての意見は。

委員	障がい者の利用の面では、シャワー室の広さや駐車場から観客席までの導線に配慮が必要である。
委員	ひとつの大会があると他の方の利用ができない状況なので、サブアリーナは必要である。子供を含めた一般利用しやすい状況にするべきだ。
委員	想定サブアリーナの観客席が500席では大会を開催するには少ない。
委員	将来的にひとつの拠点体育館になるのであれば、サブアリーナは同時に大会を開ける規模が必要である。
委員	基本は車を利用するので、駐車場はできるだけ多くする必要がある。設営の手間を考えると、メインとサブで別々に器具庫を設置する必要がある。
委員長	各体育館同士での情報交換はあるのか。
事務局	基本的には無いが、交流・コミュニケーションが大切と思う。
委員長	自分や他者のプレーの確認や情報交換ができるようなものも考えてみてはどうか。
委員	大きな施設をつくと予算、備品、道具代が不足するのでは。
事務局	広さ、メンテナンス、管理手法も含め検討したい。
委員長	次回の委員会では、今回の意見を踏まえ議論を深めたい。 具体的な資料を作成し競技毎の必要コート大きさ、面積等をヒアリングしたい。 立地環境も課題となる。